

No.19

# 区議会だより

足立区議会事務局

☎ (882) 1111

## 昭和46年度各会計予算

歳入合計 16,991,299千円

歳出合計 16,991,299千円



### 国民健康保険特別会計

歳入合計 3,431,491千円

歳出合計 3,431,491千円



### 用地特別会計

歳入 300,400千円

歳出 300,400千円



# 第1回 定例会

## 昭和46年度一般会計予算など可決

昭和46年度当初予算などを審議する第1回定例会は、3月3日に開会され、区長の施政方針説明ののち、会期を15日間と決め、各党の代表質問をかわきりに、区長から提案された28議案、区民から提出された請願、陳情90件を審議しました。

**第1日 (3月3日)**  
 区長の施政方針説明ののち「栗原保育園用地取得で批判のあった価格の点については、地主の善意を期待しつつ努力したが、議会の期待にそような結論に達しなかったことは、政治パワーの欠除のため、今後は心を新たに用地の取得には特段の配慮をし、区政進展に努力したい」との挨拶がありました。

引きつづいて会期を15日間と決定し、監査委員小川三郎君から区民福祉センター、区立保育園、母子寮、公益質屋の事務監査の結果について報告がありました。次に各党の代表質問が3名の議員によって行なわれました。そののち、昭和45年度一般会計補正予算(第5号)ほか2件の予算の提案説明があり、総務委員会が審査することを決めました。

**第2日 (3月5日)**  
 3日の本会議につき、1名の代表質問が行なわれ、4日の総務委員会で審査された3件の補正予算を委員会の報告どおり原案を可決しました。

### 可決したおもな議案

**昭和45年度足立区一般会計補正予算(第5号)**  
 おもに職員の給与改訂を盛りこんだもので当初予算からの合計は172億9千6万7千円となります。

**昭和45年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)**  
 おもに職員の給与改訂に伴うもので当初予算からの合計は28億9千361万3千円となります。

**昭和45年度足立区用地特別会計補正予算(第2号)**  
 用地買収に要する経費を追加計上したもので合計6億310万円となります。

**選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例**  
 経済情勢その他諸般の事情により、選

次に足立区用品調達基金条例ほか24件の議案と、区民から出された請願をそれぞれの委員会で審査することを決めました。

### 第3日 (3月16日)

予算特別委員会で審査された昭和46年度足立区一般会計予算ほか3件の予算については委員長の報告どおり原案を可決しました。

つづいて、各常任委員会で審査していた議案および請願について審査報告書が提出され、それぞれの報告書のとおり原案を可決しました。

選挙長の報酬を改定するものです。  
**足立区の福祉地区および福祉に関する事務所設置条例の一部を改正する条例**

西部福祉事務所の新設にともない、足立福祉事務所、中部福祉事務所との区域を調整するものです。



4月1日に開館した西部区民福祉センターおよび西部福祉事務所(鹿浜二丁目)

足立区民福祉センター  
 足立区西部区民福祉センターを開設するもので、鉄筋コンクリート2階建、面積2572平方メートルで総工費2億3千万をかけて建設された全館冷暖房の施設です

積2572平方メートルで総工費2億3千万をかけて建設された全館冷暖房の施設です  
**足立区公益質屋設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**  
 経済情勢の変化に伴い貸付金の限度額5万円を10万円に引き上げること、貸付利率の表示を年利建てに改めるものです。

**足立区保育所条例の一部を改正する条例**

梅田保育園(梅田四丁目52番9号)栗原保育園(栗原町146番地の8)宮城保育園(宮城一丁目5番6-101号)六木保育園(六木町109番地)辰沼保育園(辰沼町355)を新設するものです。  
**足立区立学校設置条例の一部を改正する条例**

区立花畑西小学校(花畑土地地区画整理組合50ブロック)区立東伊興小学校(東伊興町17番地)を新設するものです。

### 特別区道路線の認定 (6件)

所在地	延長(m)
梅島二丁目22先	42.70m
梅島二丁目341-3先	66.49m
梅島三丁目2609-1先	231.89m
足立二丁目1265-5先	166.25m
西保木間一丁目1992-3先	135.50m
西新井一丁目504-1先	56.01m

### 区有通路路線の設置 (5件)

所在地	延長(m)
千住竜田町13先	43.28m
千住大川町37先	106.29m
日の出町8先	118.15m
日の出町21先	91.63m
千住中居町32先	136.56m



自 民 党 — 賛 成 —

財政状況が困難な中で、区政進展のため執行機関の払った努力に敬意を表すが、本年度予算は大型にもかかわらず骨格予算ということであり、なお今回の補正予算を期待し次の要望を付する。

歳入について、行政需要の増大にかんがみ財政調整交付金の大幅な獲得に特段の努力を払われない。

歳出について、町会自治会および消防団は、区政ならびに災害時には積極的に協力している。今後さらに助成金を増額されるよう配慮されたい。

生活扶助費の対象人員は前年比2500人の減であるが、福祉行政の適正公平を期するため、執行に当ってはさらに厳正な態度でのぞまれない。

農業施策は都市周辺の実態に即して推進されたい。

私道整備助成の工事施行者は民間で選定しているため種々の弊害があるの

で、今後十分検討されたい。

公園および児童遊園は相当の数にのぼるので、職員の適正配置をはかり管理運営の万全を期せられたい。

林間学園は日光一園のみであるが、児童生徒数の増加に対処するため、今後さらに適地に設置されたい。

小中学校校舎の新増設は多くの割当をうけたが、年度内に完全執行されるよう特段の意を用いられない。

総括的な要望として、長期計画の答申がさきほど行なわれたので、都心区との格差是正をはかり住みよい足立区を建設するため、議会の意志を反映し新しい実施計画を策定し住民の期待にこたえるよう特段の努力を払われない。

公 明 党 — 賛 成 —

本予算の執行に当たっては万全を期し、区民の負託にこたえてもらいたい。

要望の一点として、さきに足立区長期計画が発表されたが、その実現については、堤北方面の文化施設の新設の方向を定め、また、堤北の公共下水道建設計画を促進するため、次回補正予算等に計上して、堤南との格差是正に努められたい。

第二点として、大震災に対処するため、防災対策、水害対策と、その避難計画の促進と予算化が急務と考えるので今後の補正予算で、十分な配慮をされたい。

第三点として「区のお知らせ」は、現在新聞折り込みで配布されているが、当区の面積人口から考えて、また、変化の激しい現代においては時代遅れの感があるので、一日も早く全世帯すみやかに配布されるような体制を再検討されたい。

第四点として、青少年問題対策における指導機関が、予算編成上ばらばらであるためそれらの活動が独自の目的である、これらの融和を図りその目的達成のために、予算編成を再検討されたい。

第五点として、公害知識の啓蒙について、小中学校に現在交通読本があるが、これと同じように、公害読本を作成支給する必要があると思われるので検討されたい。

46年度予算に対する各党の討論

社 会 党 — 賛 成 —

46年度一般会計は骨格であるが、長期計画並びに3ヶ年計画は莫大な財源を必要とする。財源措置について格段の配慮を願わなければ区の建設は困難と考える。

歳入は住民税でみると32億にすぎない。地方自治を完全に行なうには財政権の確立が急務である。また国税の中で地方税への肩がわりを検討しなければ自治権を失うのではないかと考える。

歳出については総務費に関し助成金の適切な運用を要望する。

地震対策は焦眉の急になっており、区民全体の注意を喚起する行政施策を望む。民生費は扶助対象人員が前年度比2500名減で組まれた。これが人権問題等に波及しないよう適切な運用を希望する。

保育園の入園希望者は多く、今後の予算化と児童保育所の将来を十分に努力されたい。また消費者相談室の周知徹底をはかられたい。

土木費は長期計画の目標が出た現在、交通安全対策として道路拡幅、街路灯、公園、反射鏡の設置等について配慮されたい。またグラウンドが架橋工事で使用不能にならないよう十分留意されたい。

建築行政は基準法の改正に伴い適切な指導と公害問題について留意されたい。長期計画で幼稚園は1小学校当り2園が望ましいとしているが、そうすると年に10園建設する必要がある。今後十分の努力を望む。

教育セクターは議会、区民の意見を聴取して建設されたい。

校舎改築は3ヶ年計画でやっても木造教室は全部鉄筋化されないので特段の努力と事業執行に万全を期せられたい。用地取得は今後困難性をきわめており、栗原保育園問題等も、取り上げられたので、今の組織の整備を要望する。

共 産 党 — 賛 成 —

昭和46年度の都予算が都民の生命と暮らしを守る立場を一層発展させ、都区財調が改善され都民の要求も具体化され、第4号議案にもそれが生かされている。部分的には北千住駅広場造成、生保、教育扶助費の減等不満はあるが次の要望を付して賛成する。

食糧費の執行は節約に意を用い、区長、議長の交際費はガラス張りにはできないよう基本的姿勢を正してもらいたい。北千住駅広場造成の国鉄用地買収は明確な費用分担を目指し接渉されたい。生保は漏給をなくし、教育扶助に基づき、父兄等の周知徹底に努力されたい。

道路の新設改良は、可能な限り歩道を設置し、通学路市街地の公共溝渠蓋かけは100%工事がされるよう努力されたい。緑化の推進は、公園の植樹を充実し、舎人の自然森林公園の具体化のため、都と接渉されたい。

町会自治会への下請化を改善し、自治体固有の行政執行に万全を期せられたい。

第5号議案は、事務費の全額国庫負担を要望するとともに、療養給付内容の引き上げに努力し、保険料一部負担金の減免基準の引き上げと制度の周知徹底をされたい。

用地購入は、栗原問題を再び起こさないよう配慮し同時に国有農地の自治体への払い下げについて国に要請されたい。

第7号議案は、325教室など大量の工事が指命業者により工期までに完成できるか、かなり問題があると考えられるので、万全の対策を立てられ予算執行と工事促進に努力されたい。



# 各党の代表質問



## 自民党

### 用地問題に政治的終止符を

△栗原保育園の用地取得問題は、昭和44年12月9日の第4回定例会で特別委員会が設置され17回余にわたる委員会が開かれ、昭和45年第2回定例会でその調査結果が報告されたが

1 執行機関の用地取得に至るまでの努力が不足していた。  
2 財産価格審議会へ提出された参考書類に重大な不備があった。  
3 用地買収価格1平方米、6万5千19円は高額と判断される。

以上の3点について区長は昨年の第3回定例会で、第1項については、用地事務の重要性を認識し



執行体制の充実を図る、第2項については、今後このようなことのないよう努力したい、第3項については、価格について批判もあるの

区長も用地問題に関し政治的終止符をうつよう明快な答弁を求め

▼栗原保育園の用地買収については、挨拶の中で申したとおり政治的パワーの欠除によるものであり

### 工事事務所を

#### 増設せよ

△土木行政については、私道整備助成条例、区有通路条例を制定し効果を上げて

いることは評価するが、足立区の急速な発展を考えると、まだ、満足すべき状態でない。区民の要望に早急に応じるためには土木部全体の組織の充実は勿論であるが、まず、直接現場を担当する工事事務所を拡充すべきである。

直営工事は速効性があり好評であるが需要の増加に対し技術職員数が伴わず逆に作業員、維持労働者は老令化のため能率が低下していると聞いているが、人員確保には常に努力しなければならない、以上のことより、更に一工事事務所の新設こそ対策の急務と思うが区長の見解を

▼年々増加する土木工事の需要に対処するには、新しく一つの工事事務所の新設が効果的と考えるが、人員要求とあわせて新設に努力してまいりたい。  
直営工事はみんなの努力と機械化等によっても思うようにいっていないので、



## 公明党

維持工事の一部を民間業者との年間委託契約について検討中である。

### 地震対策の周知徹底を図れ

△関東大震災級の地震がいつ起こるかわからない事態が迫っている。地震対策のうち避難計画は特に重要である。千住、本木等混雑した地域の計画はどうなっているか、また全区民への周知徹底について根本方針を示せ。

▼現在避難対策上の具体的な問題点を検討中であり、この資料をもとに、警察消防等の関係機関とプロジェクトチームをつくり、具体的な問題点、障害点を検討する考えである。

### お年寄りパラグイスを設置せよ

△すでに長期計画審議会でもその一端を話したが、今のお年は気の毒であり社会的に優遇するのは当然と思うので、お年寄りパラグイスの設置を提唱するが、区長の見解を求め。



### 長期計画に「いこいの家」の提案があるが、長期計画は、これを指針として具体的な計画を策定しなければならぬので、この中で考えてまいりたい。

▼区立ボウリング場を設置せよ  
△いま全国でボウラー1千万人といわれいまや健全娯楽、さらにスポーツの一種

になつてゐる。低所得者青少年のためにも是非設置されたい

▼ボウリングも体育振興上よい運動と考えるが、これより先に、野外体育奨励のために運動場の確保をまず考えたい。

### 小口の融資制度を設けよ

△小額の金がないため高利の金を借り返済に困っている人が多くいる。江戸川区は二万円までであるが、足立区においてもある程度の小口金融を実施されたい。

▼現在区においては、夏期および年末の融資枠を毎年広げており、財政的にも一歩いなので、今後十分検討してみたいと考えている。

### 綾瀬駅に常磐電車を停車させよ

△地下鉄との相互乗り入れにより、常磐電車は4月20日ごろから松戸、北千住間は停車しないので南千住方面の人は北千住駅で乗り換えることになり、また五反野駅も今以上に混雑が予想される。綾瀬駅に停車するよう交渉されたい。また現在の出入口は閉鎖されるというが、都立や高校もあり両方共用できるような交渉せよ。

▼国鉄の説明では、綾瀬駅には止まるホームをつくっていないことである  
いとということである  
が、今後国鉄と連絡をとり検討したい。また現在の乗降口はそのまま、一カ所増設するという話である。





### 社会党

よ  
当初予算の編成方針を説明せ

△区長は所信表明の中で、今回の予算は骨格予算であると説明したが、昨年に比較し18億5千万円も上回っているのに骨格予算とはおかしい。議会軽視ではないか、編成方針を説明せよ。

▼数字の面から見る

と大規模であるが、18億余増の内容は保育園を中心とする職員増人件費8億余、生活保護費、教育補助関係経費が4億3千余等ある。さらに



物価騰貴も考慮するとこの程度の数字にならざるを得ないので了解ねがいたい。

#### 46年度の区の財政規模を示せ

△当初予算と補正1号を含め、昨年の総額より3億しか上がっていない、46年度の総額と、6月補正の額も合せて説明されたい。

▼46年度の財政規模は正確には財調が決定しないとわからないが、見込みとしては197億を考えている。したがって今後の補正財源は27億程度を考えている。

#### 校地の先行取得方法を具体的に示せ

△開発公社の説明会の際に、校地の先行取得にあたり都の了解を求めるといふ話であるが、だれに了解を求めるのか、都と区の間に金額の差が生じた場合、交渉

経過を都に報告し指示を求めるのか、経過を具体的に説明せよ。

▼最近都の方針が固まり、学校用地は上物がつきり時点を過ぎ及して処置されることのはつきりした。先行取得の時期は、都の処置が遅くなると利息の立替という問題も生ずるので、なるべく建設予定の学校用地を取得することに集約される。

#### 用地問題で再び問う

△栗原保育園の用地取得価格が高すぎたことは全区民が承知しており、今後の用地取得に重大な支障を及ぼすおそれが多分にある。責任者である区長助役は自己批判し、この問題に終止符を打つべきである。

▼栗原保育園問題は、政治力の欠如によるものでおわびしたい。これを機に心を新たに区政進展に努力いたしたい。

#### 工場疎開地に花畑川を利用せよ

△通称花畑運河の利用度は低い、長期計画の具体策または公害対策上これを埋め立て工場疎開地とする考えはないか。

#### 建設省は河川の埋め立てに反対しており、また綾瀬川と中川間の洪水流量の調節の要にも供されており、ただちに埋め立てることは困難な状況にある。



### 共産党

よ  
用地問題の交渉経過を説明せ

▽区長は栗原保育園用地を高価な値段で買収したが、その財政的、政治的責任をどのようにとろうとするのか。

▼地主との交渉にあたっては最善の努力をしたが、法的権限がないために意のごとくならなかった。今後執行にあたっては十分配慮し区民の疑惑を招かないように万全の処置をしていきたい。

#### 水路の蓋かけを100パーセント達成せよ

△江戸川区においては、昭和46年度中に住宅地、通学通園路周辺の水路の蓋かけを100パーセント達成する計画であり、葛飾区も同様と聞いているが区の現状と対策を示せ。



▼足立区の現在の公共溝渠の全延長は27万6千メートルで、このうちすでに改修したものが11万6千メートル、したがって未改修の水路が16万メートルある。

#### 住宅地と通学通園路の周辺は特に重点的に仕事を進めているので、今後年次計画によりできるだけ100パーセントに近づ

くよう努力したい。

#### 都の公害調査費の内容を示せ

△牛込柳町交差点周辺の地質調査費と千住二丁目周辺の再開発調査費8千9百万

円はどのような内容をもつ調査か、また昨年実施された千住二丁目周辺の公害検査の結果との関連性はあるか。

▼公害対策と防災等を目的とした市街地再開発関係の予算である。8千9百万円の内訳は牛込柳町交差点付近の再開発に関する地質調査並びに現況測量費が6千9百万円、柳町のモデル計画調査が200万円、残りの1千8百万円が当区の千住二丁目を含めた7ヶ所の現況調査費である。

#### 老人、障害者対策などを示せ

△1人暮らしと寝たきり老人の悲惨な死亡事故が区内に頻発している。都においては老人、障害者対策など数々の施策がきめこまかく進められているが区の対策を示せ。

#### 6月またはその後の財調等の決定その他の関係を見てそれぞれ検討を進めていきたい。

▼防災対策を示せ

△長期計画の答申の説明では北千住地区、梅田、本木地区は江東デルタ以上の危険性があるということであるがその対策についての考えを示せ。

▼答申の中にもあったように防災拠点の計画は工場跡地を利用して千住橋戸地区を検討したいと考える。





# 昭和60年における足立区の未来像

## 長期計画の答申出る

調和のとれた都市生活を営むことができるようにするための区の将来像を画いた「足立区長期計画」が2月23日審議会から答申されました。

これは東京工大の石原教授を中心に、学識経験者11名、区議会議員13名、区職員10名よりなる審議会に依頼していたもので、2月25日の全員協議会で石原教授から答申について説明がありました。

答申は序章に続いて

### 第一章 新しい足立区を築く豊かな施設

#### 第二章 調和のとれた住みよい足立

#### 第三章 みんなで手をつなぐ明るい足立

最後に長期計画を実現するための提言がつけられています。

まず序章では、人口増が激しくこの急速な発展に合わせて市民生活に必要な生活環境の整備や行政サービスの充実を図ることができず各所に歪みが発生しており、この歪みを是正しながら調和のとれた都市生活を営むことができるようにすることは今日の大きな課題であるとしてまた足立区は住宅を中心とした区であるため計画の基本は「生活環境の整備」であり、その基礎になる人口の将来値を昭和60年に80万人として諸計画を立案、行



政治的安全性を見込んでいる。

### 第一章「新しい足立区を築く豊かな施設」

足立区を豊かで楽しい市街地にするためには、現在の施設よりも広域的サービスを行なう中心的施設の整備が必要であり、地区中心のまとまりから、さらに副次的都心的機能への向上へと、区の質を高めてゆくことが一つの方向である。

#### 1 魅力あふれる中心地区、北千住駅を中心とした再開発、日光街道と環状7号線の交又する地点、竹の塚駅付近、綾瀬駅前地区の4カ所の拠点をづくり、これを中心にとまとめるよう区の編成が望ましい。

2 緑に囲まれた楽しい公園 都市生活において、公園の持つ役割ははかりしれないほど重要であり、森林公園、運動公園の立地は不可欠なものである。

#### 3 豊かな教養と健康を培う施設、特に

社会教育施設の計画的充実の必要性と、上級学校として女子短期大学の誘致は最少限の努力であり、各種学校しかない足立区は高等教育を行なう機関を誘致することが先決である。

#### 4 完全な健康を保持する機関、総合病院、小児専門総合病院、交通障害専門病院の設置、特に総合病院については、オープン・システムを導入することにより、より高い医療水準を確保することができ

る。

#### 5 便利な生活を築く交通、足立区の鉄道の密度は他区と比較して低い状態にある。想定される路線として、地下鉄9号線を延長して吉川町まで、王子駅から鹿浜を経て鳩ヶ谷までと、大塚方面から新井東部をとり春日部に至る新地下鉄線の新設、また環状線として、環状7号線にモノレールの敷設を提案している、以上の各鉄道は東京都の立場からも敷設が望まれるものであるため、計画を各方面に提示し希望路線の実現に努力すべきである。

6 効率の高い活動を導く土地利用、足立区は商工住の混在している地区も多く環境を悪化させているので、工業地を河川の沿線だけにしぼり、中心となる地域に散在する工場を工業地域に移し開発の基地としての中心地区を形成させるようしたり、防災の拠点にしてい

く。区内の重要な4地点、千住橋戸町、舎人、西新井、神明町については、それぞれの用途に合わせた再開発および開発を総合的に行ない防災拠点とする。

### 第二章「調和のとれた住みよい足立」



住宅を中心とする区を目指す足立区は、身近かな生活環境施設の体系を整え、よりよい住宅地を造成するよう導くことが大切で、これには区独自で実施できる部門も多いので3カ年から5カ年の実施計画の立案を提唱している。公共的施設は全体の体系が必要であるので、たとえば小学校区ごとに適正に配置し地域生活共同体をつくりあげるように努力する。

1 調和のとれた街、都市生活環境を良好な状態に保つにはある規模の単位で運営が望ましくこれが最少単位として小学校区を中心に施設配置が好都合であり、これに対する施設設置順番として(1)小学校適正配置・児童公園整備(2)小・中学校施設整備(3)公立幼稚園適正配置と施設整備(4)保育所整備(5)遊歩道計画(6)社会教育施設計画(7)医療施設計画(8)老人・身体障害者施設計画をあげている。

2 快適で安全な歩行者路、交通災害から区民を守るための対策として(1)幹線街路の整備により通過交通を細街に入れない



いようにする(2)駅、学校、商店等に通じる歩行者のための通路を網の目のようにはりめぐらすことによつて、歩行者と車との接触を少なくする。

**3 一貫した教育、**現在の教育体系は、小中学校の義務教育を中心に計画され、幼児教育、上級学校は民間の力で行なわれているが、今後の新しい教育体系の变化に対応し幼児教育から社会教育まで教育の一貫性と総合性が提案され、特に幼児教育から高等学校程度までは地域において平等に教育を受ける機会が与えられるシステムをつくり出すことが必要である。幼稚園は1小学校区に標準2園とし高等学校も東京都とともに積極的に誘致する必要がある。

**4 便利で楽しい商店街、**区民の生活上の利便を図るためには、区内小売商業施設の拡充とこれを体系的に配置していくことが大切である。区民の買物の場所を見ると区外で買物をする割合が非常に多い、この流出を食い止めるためには北千住以外に3カ所の小売商業中心地をつくり、合せて教養の中心地となる施設を集め利便性の向上をさせる。

**5 安心できる医療の体系、**医療問題では、どこに住んでいてもすぐ診療が受けられ高度の専門医に治療が受けられる体系を確立するため、診療所の充実整備、専門病院として、小児総合病院の設置、夜間、緊急時における治療体制等独自の診療体系を新しいシステムの採用によつ

て検討し、総合的医療水準の向上確立を目標とする。

**6 健康で快い供給処理、**当区は地盤が低いため、長雨、集中豪雨があればその都度被害をこうむっており、健康で快適な生活を守るためには他区以上に下水道の整備が必要である。長期計画は昭和60年を目標とするが、一日も早く100%普及するよう努力する必要がある。

**第三章 「みんなで手をつなぐ明るい足立」**健康で文化的生活を維持していくためには、住民の連帯意識とともに積極的な活動を必要とし、社会福祉施設と相まつて、住民の生活向上に良い結果をもた



らすとしている。

**1 きれいな災害のない街、**住宅地区改良事業や、梅田、本木地区における都市再開発事業を計画的に行ない、特に千住橋戸町、西新井地区は重点的再開発候補地として大規模な公共空地を設け、各地区には公園等を配置することによつて、全域に災害時の避難体系を確立し、景観上美しい街を作っていく必要がある。

**2 老人、児童、母子に十分な福祉、**老

人福祉センター、いこいの家の設置、保育施設の一層の充実をしなければならぬ。また、母子家庭についても、現行法体系を充実し、問題の特性に応じた物面の援助が必要である。

**3 心身障害者に温い教育、**社会復帰対策を充実して、初等教育から職業教育まで一貫した教育が必要である。

**4 農家の生活改善に力ある施策、**花卉促成栽培、清浄そ菜集団圃場育成事業等諸々の事業を進めるとともに、貸家経営等を指導し、都市化による不安を除去することが望ましい。

**5 みんなで守る公害のない街、**産業公害は再開発による用途地域の純化、公害発生工場の集団化、協業化を図るべきで

**国有農地売り戻しに関する要望書**

政府は戦後の農地改革の際に、国が強制買収しながら自作農創設の目的のために売り渡すことが不適当な農地を買戻す時の価格で旧地主に今までより容易に売り戻すことができよう農地法施行令を改正したが、これは最高裁の判決の主旨にそつたものであるとはいへ、その後における社会的経済的变化を考へる時、全面的には納得できかねるものがあります。



ある。また都市公害は道路整備を行なうことが公害減少の改善に必要である。最後に、長期計画を実現する過程において、区行政は国、都、民間の各政策に對して積極的に働きかけるとともに、区の計画は総合的展望にたつて建設しなければならぬ。

一方住民は社会生活への適応を進めつつ、地域のあり方について、イメージを持ちつづける努力を払うことがなによりも肝要であると結んでいる。

当区においては、学校児童遊園等の公共用地獲得には開発公社を設置し最善の努力を傾注しておりますが、地価の高騰により年毎に困難な状況にあります。

よつて政府においても売り渡し農地が、できるだけ公共用地として利用できるよう最善の努力を払われんことを要望します。

足立区議会議長  
内閣総理大臣あて



区民からの請願陳情



請願を審査する土木委員会 (六町地域)

採択されたもの

- 心身障害者福祉作業所の誘致
- 区立心身障害者福祉センターの設置
- 区道の舗装(3件) 〓 西新井本町一丁目10番9号先、東伊興町8の3先、神明南町87番地先
- 都市ガス本管の敷設 〓 中央本町一丁目2番12号先
- 区道の認定(3件) 〓 平野一丁目61番地先、六町1299番地3先、西加平町1082番地先
- 道路の復原 〓 関原二丁目44番先
- 区道の整備(2件) 〓 新田三丁目14番1号先、西新井一丁目504番地先
- 街路灯の設置(2件) 〓 花畑町530番地先、新田三丁目7番2号先
- 児童遊園の設置(4件) 〓 東伊興町地内、大谷田中川地域、梅島三丁目地区、栗原町(環七以南)地区内、(いずれも

長期計画とにらみ合せて願意にそうよう努力されたい。)

栗六公園の整備 〓 栗原六丁目区画整理組合内(長期計画とにらみ合せて願意にそうよう努力されたい。)

公園または児童遊園の設置 〓 島根一丁目、二丁目地区(長期計画とにらみ合せて願意にそうよう努力されたい。)

交通安全施設の設置 〓 特別都道新荒川堤防線(四四九号)

横断歩道等の設置 〓 湘江消防所付近

押ボタン式信号機の設置 〓 梅島公園前

区道の工事促進 〓 西保木間二丁目3番先

区道の舗修 〓 花畑町564番地先

水路の蓋かけ(4件) 〓 栗原町1555番地先、島根四丁目六月二丁目、西保木間三丁目22番先、大谷田新町一丁目116番地先

U字溝の設置(3件) 〓 島根四丁目1番地先、東伊興町20の1先、西保木間二丁目地内

公共溝渠の改修 〓 東伊興町8の3先

公共溝渠の蓋かけ 〓 西保木間1の13先

水路の改修(3件) 〓 神明町98番地、西保木間三丁目23番先、六木町330番地先

反射鏡の設置 〓 西保木間2の3

通学路の整備 〓 鹿浜第一小

悪臭等の防除措置 〓 協和化成

公害の防止 〓 城北化成工業

騒音煤煙等の公害防止 〓 中村金属

校舎の増改築 〓 北三谷小

特別教室の改築 〓 千寿第八小

校舎の改築 〓 大谷田小、第五中

校舎の増築 〓 鹿浜西小

プールの設置(2件) 〓 花畑第一小分、

鹿浜第一小

校地の拡張 〓 扇小

歩道橋の設置 〓 中川小正門前

中央図書館の開館時間延長

都市ガスの設置 〓 弥生小

児童教育センターの設置 〓 花畑団地内または周辺

養護学校の誘致

不採択となったもの

種痘ワクチンの改善

(理由) 本件については、事故防止対策を講じ安全性の高いリスター株を使用することに決定しているので請願の趣旨にそいかねる。

生活保護世帯の福祉向上

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

老人身体障害者母子世帯の福祉向上

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

失対労務者に年末一時金の支給

(理由) 区の財政上実現困難である

税制改正の要請

(理由) 一・二・三・六項 〓 請願の趣旨にそいかねる

国有農地の売り戻し反対決議

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

米価の物価統制令適用廃止

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

保育園の増設 〓 保木間第一・四・五団地付近

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

児童保育所の設置 〓 竹の塚小学校区内

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

老人の福祉向上

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

公衆便所設置 〓 梅島一丁目児童遊園内

(理由) 請願地域に児童遊園がないため趣旨にそいかねる

植樹等実施 〓 新田一、二、三丁目地内

水路流末処理施設等設置 〓 北鹿浜町3088番地先

(理由) 現段階において実現困難である

横断歩道橋の建設 〓 谷在家

(理由) 請願の趣旨にそいかねる

継続審査となったもの

バス路線の全線復活 〓 草加柴町車庫前(旧道経由) 北千住駅間

公団住宅家賃値上げ反対

総合病院の設置 〓 保木間地区周辺

無認可保育所に助成金の支給

健康保険法等の改正反対

診療報酬の緊急是正要求

保育園の設置 〓 保木間町地内

区道の認定(3件) 〓 梅田七丁目18番14号先、六町1354番地2先、神明町86番地先

交通規制 〓 千住一、二丁目(本町通り)

街路灯の設置 〓 千住四丁目93番地先

公衆便所等設置 〓 花畑団地の都立公園予定地

梅田堀の水質調査

区立幼稚園の新設 〓 竹の塚、保木間地区

区立幼稚園に関すること

中学校非常勤講師の待遇改善

幼稚園の設置 〓 保木間町地区内

あとかぎ 〓 この一年間、区議会の動きを、できるだけ判りやすく区民の皆さんにお伝えしようと努力してきました。任期を終り新編集委員にバトンタッチをしますが、今後ともご愛読下さい。

委員長、藤木二幸。副委員長、白村益治郎、白石恭三。委員、鈴木進、榊原茂